

白山の火山活動解説資料（平成 28 年 7 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

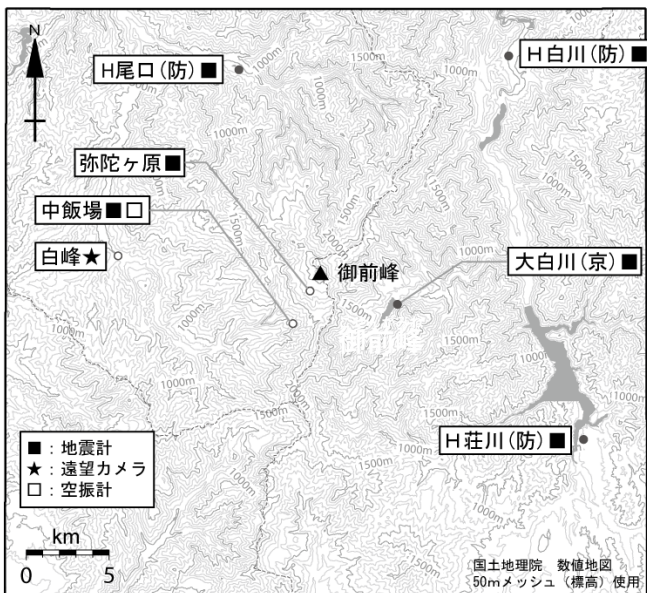
○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

白峰遠望カメラ（白山山頂の西約 12km）による観測では、山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図 3～4）

白山付近の地震活動は低調に経過し、火山性微動は観測されていません。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（防）：防災科学技術研究所、（京）：京都大学防災研究所

図 1 白山 観測点配置図



図 2 白山 山頂部の状況
（7 月 16 日 白峰遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 28 年 8 月分）は平成 28 年 9 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、京都大学、東京大学、名古屋大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』『数値地図 25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

計数基準

初期：弥陀ヶ原（2005 年 12 月 1 日～2011 年 9 月 30 日、変更②2014 年 9 月 18 日～）

振幅 $1.0 \mu\text{m/s}$ 、S-P 時間 1.5 秒以内

2014 年 12 月 16 日

167 回

変更①中飯場（2011 年 10 月 1 日～2014 年 9 月 18 日）

振幅 $1.0 \mu\text{m/s}$ 、S-P 時間 1.7 秒以内

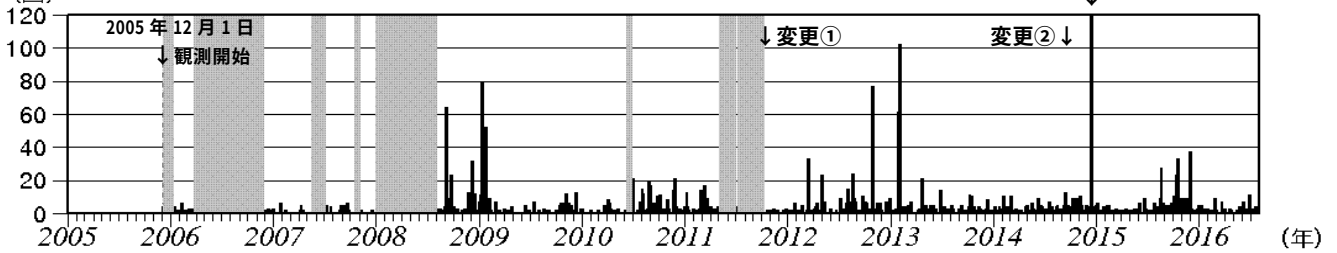


図3 白山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2016 年 7 月 31 日）

・図の灰色部分は機器障害による欠測期間

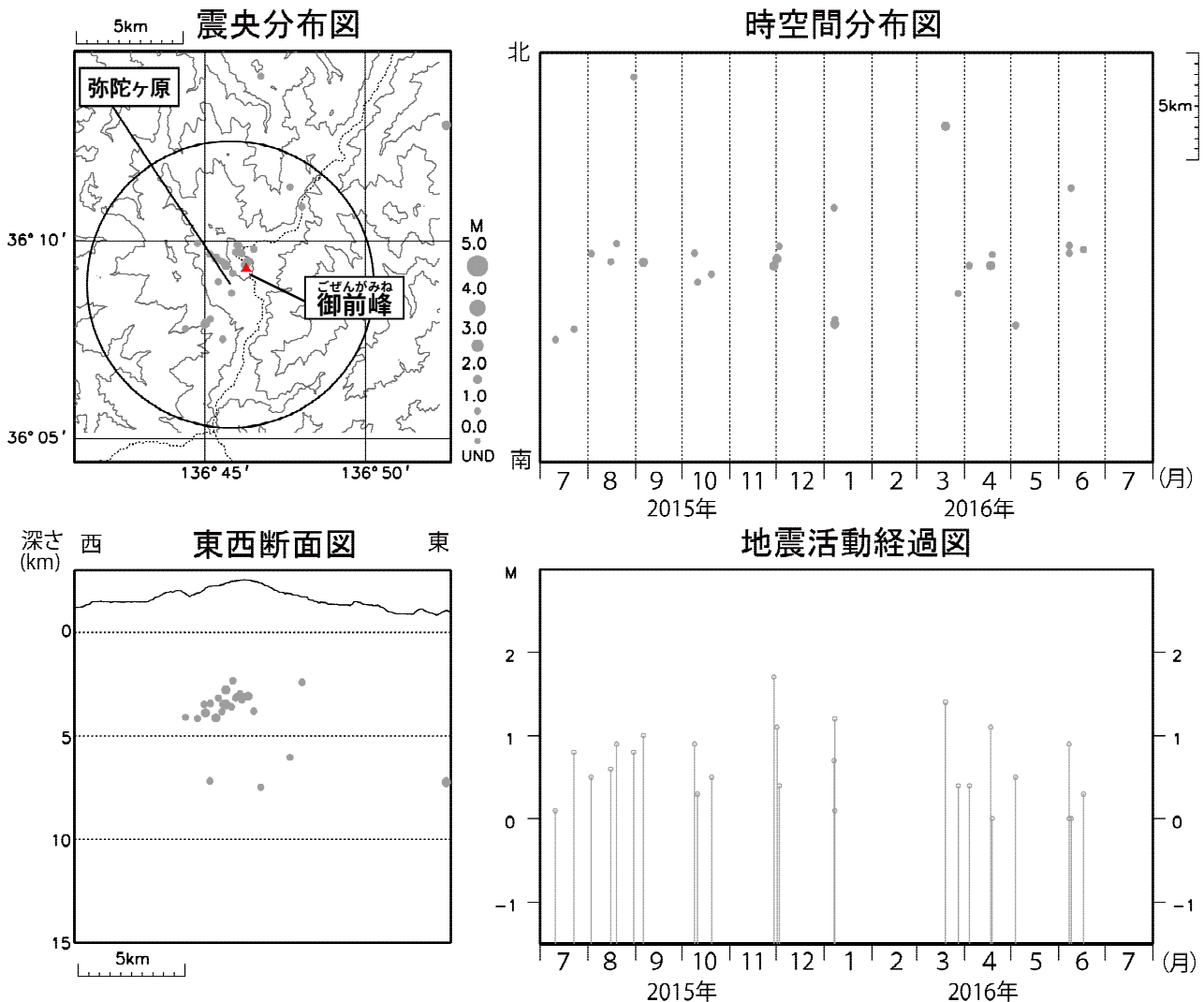


図4 白山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2015 年 7 月 1 日～2016 年 7 月 31 日）

●：2015 年 7 月 1 日～2016 年 6 月 30 日 ●：2016 年 7 月 1 日～7 月 31 日

・震央分布図中の円は図3の計数対象地震（弥陀ヶ原でS-P時間1.5秒以内）のおよその範囲を示しています。

・M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

・図中の震源要素の一部は暫定値が含まれています。

・今期間、白山付近に震源が決定された地震はありませんでした。